

令和元年度 第4回 つるおか健康塾 アンケート結果

★令和2年1月18日(土) 荘内病院 3F 講堂

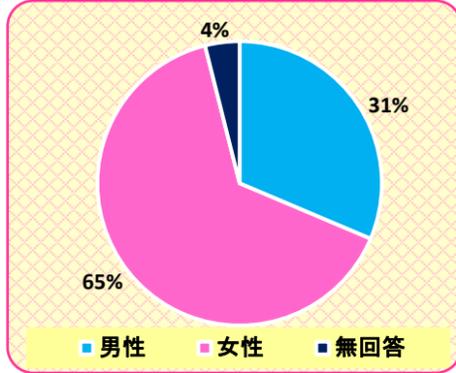
★参加人数 56名

アンケート協力者数 51名

- ① 「鶴岡連携研究拠点で行っているがんのメタボローム研究」
国立がん研究センター・鶴岡連携研究拠点チームリーダー 牧野嶋 秀樹 氏
- ② 「身体の活力の低下を防ぎたいならフレイル予防が鍵」
株式会社 瀬尾医療連携事務所 代表 瀬尾 利加子 氏

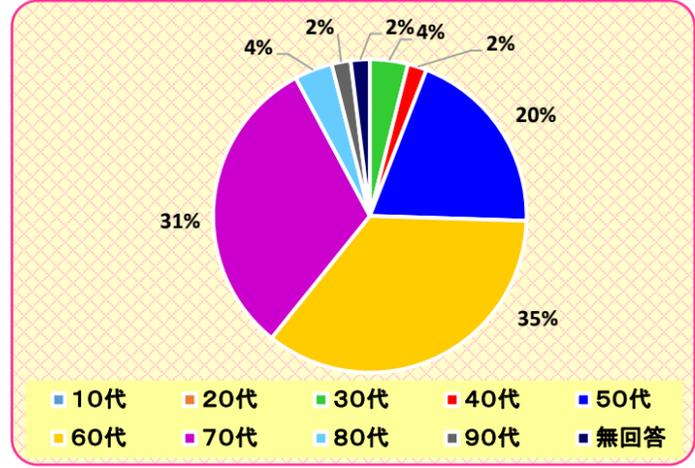
【Q1. 性別】

男性	16
女性	33
無回答	2



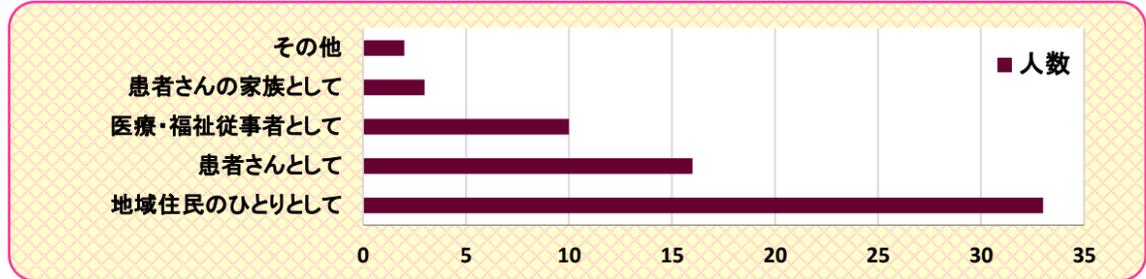
【Q2. 年齢】

10代	0
20代	0
30代	2
40代	1
50代	10
60代	18
70代	16
80代	2
90代	1
無回答	1



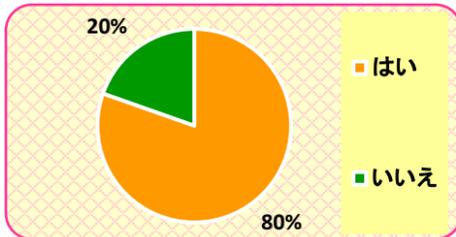
【Q3-1. あなたのお立場は？複数回答可】

地域住民のひとりとして	33
患者さんとして	16
医療・福祉従事者として	10
患者さんの家族として	3
その他	2



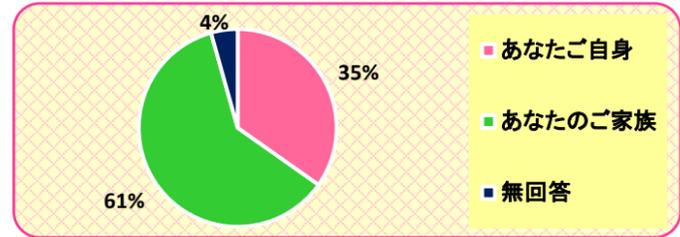
【Q3-2. ご自身やご家族にがんになった方はいらっしゃいますか？】

はい	41
いいえ	10



「はい」と答えた方 → それほどなたですか？(複数回答有)

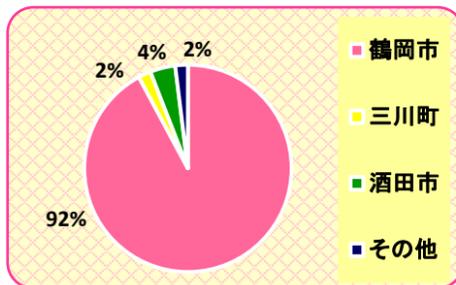
あなたご自身	41
あなたのご家族	10
無回答	2



【Q4. お住まいの地域は？】

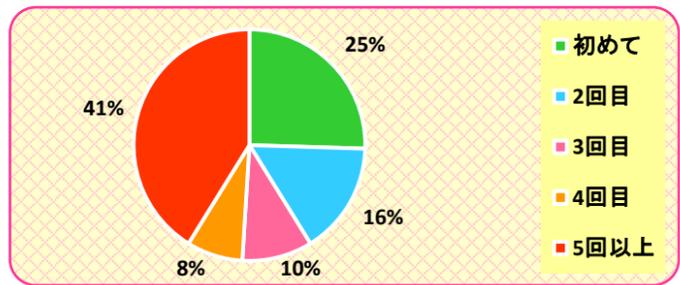
鶴岡市	47
三川町	1
酒田市	2
その他	1

その他：庄内町

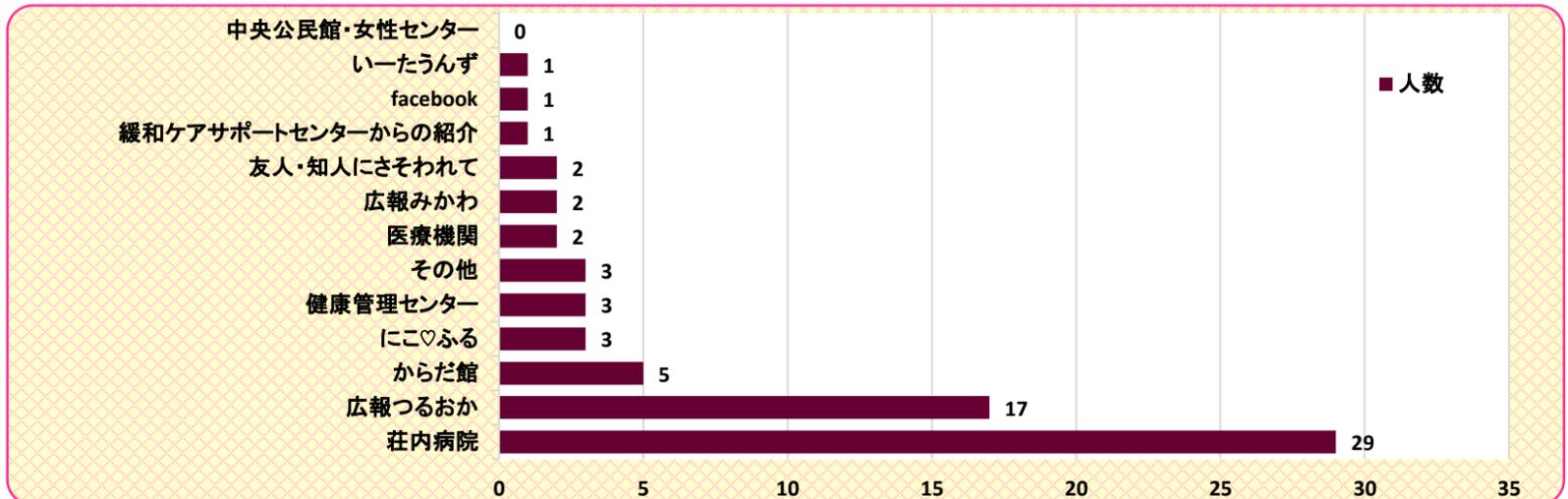


【Q5. この会への参加回数は？】

初めて	13
2回目	8
3回目	5
4回目	4
5回以上	21



【Q6. つるおか健康塾 をどこでお知りになりましたか？複数回答可】

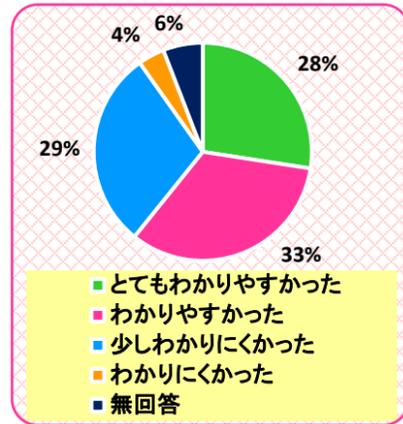


【Q7. 講話の内容についてお聞きします】

【Q7-1. 鶴岡連携研究拠点で行っている

がんのメタボローム研究】

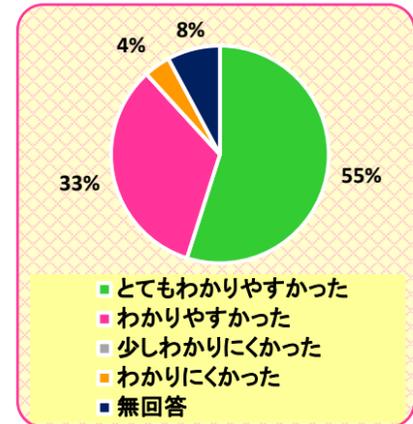
とてもわかりやすかった	14
わかりやすかった	17
少しわかりにくかった	15
わかりにくかった	2
無回答	3



【Q7-2. 身体の活力の低下を防ぎたいなら

フレイル予防が鍵】

とてもわかりやすかった	28
わかりやすかった	17
少しわかりにくかった	0
わかりにくかった	2
無回答	4

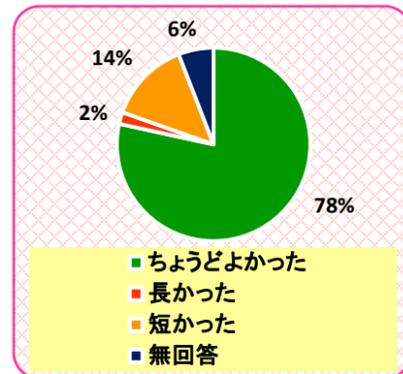


【Q8. 講話の時間についてお聞きします】

【Q7-1. 鶴岡連携研究拠点で行っている

がんのメタボローム研究】

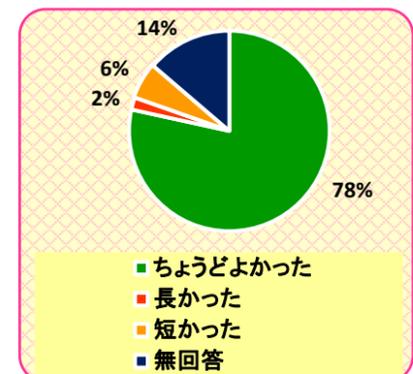
ちょうどよかった	40
長かった	1
短かった	7
無回答	3



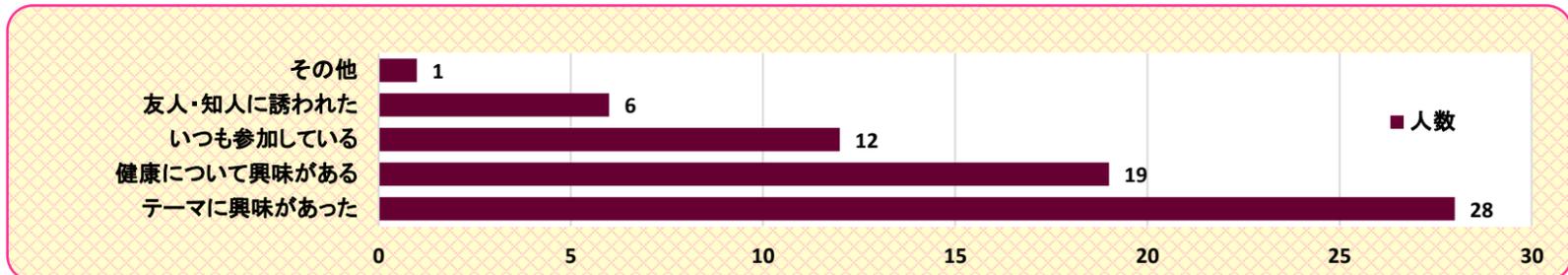
【Q7-2. 身体の活力の低下を防ぎたいなら

フレイル予防が鍵】

ちょうどよかった	40
長かった	1
短かった	3
無回答	7



【Q9. この会に参加しようと思ったきっかけは？複数回答可】



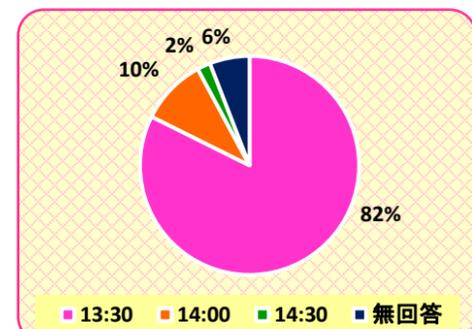
【Q10. これからも つるおか健康塾 に
参加したいと思えますか？（複数回答有）】

ぜひ、参加したい	19
できれば参加したい	31
参加したくない	0
無回答	2



【Q11. 来年度の つるおか健康塾 の開催時間について
ご意見をお聞かせください】

13:30~	42
14:00~	5
14:30~	1
無回答	3



【Q12. ご意見・ご感想・聞いてみたいテーマ・ご要望等】

- * 開催スタッフの皆様、お疲れさまです。今後も継続してがんばってほしいと思います。ありがとうございました。（60代 女性）
- * 引き続き参加させて頂きたい。ありがとうございました。（70代 女性）
- * 腰痛・関節痛・膝病などの予防法や治療法について、聞いてみたい。（70代 男性）
- * 忙しい中、ご苦労様です。がんのことを知りたい。（70代 男性）
- * この時期に（冬期）、つるおか健康塾を開いて頂き大変有難い。しかもテーマが良かった。鶴岡連携研究拠点が、鶴岡市に設立して良かったと思う。その成果がどんどん出てきている様に思います。今年度から荘内病院のドックでだ液によるガンリスク検査が実用化しているなど、とても助かっています。（70代 男性）
- * とても勉強になります。ありがとうございます。（50代 女性）
- * フレイル自体はわかっていますが、年齢と共に参加度は減っています。インドアでの趣味は良いのですが、外出がおっくうになっています。心がけて、散歩だけでもと、今日お聞きして実行したいと思いました。（寝たきりだけにはなりたくないの）イレブンチェックはほとんどすべてが中間でしたので。（80代 女性）